



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社

上場取引所 東 札

コード番号 2270 URL <http://www.meg-snow.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 吉晴

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 川口 昇

TEL 03-3226-2124

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	258,538	△0.4	8,213	△5.8	9,080	△5.6	5,676	△5.6
23年3月期第2四半期	259,503	—	8,716	—	9,621	—	6,014	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 5,050百万円 (0.7%) 23年3月期第2四半期 5,014百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	83.65	—
23年3月期第2四半期	88.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	293,635	101,893	34.2
23年3月期	291,838	98,545	33.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 100,292百万円 23年3月期 96,824百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	25.00	25.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 25.00円 記念配当 5.00円

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	515,000	2.1	17,000	8.6	18,500	6.6	10,000	7.2	147.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	70,751,855 株	23年3月期	70,751,855 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,895,215 株	23年3月期	2,893,650 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	67,857,334 株	23年3月期2Q	68,250,456 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しています。

当社は、平成23年11月4日(金)にアナリスト、機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、同日当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
4. 補足情報 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の持ち直し傾向がみられるものの厳しい環境が継続している状況にあります。

食品業界においては、消費者マインドの低下に歯止めがかかり、個人消費もおおむね横ばいとなっておりますが、酪農乳業界では生乳需給の逼迫や原材料の高騰等の影響があり、引き続き厳しい状況にあります。

このような経営環境の中、当社は平成23年4月1日をもって日本ミルクコミュニティ(株)および雪印乳業(株)を吸収合併し、新たなスタートを切りました。

当第2四半期連結累計期間においては、商品の安定供給に向けて、東日本大震災の影響からの早期復旧に努めるとともに、「雪印メグミルクグループ中期経営計画(平成21年度～平成25年度)」に掲げた「乳飲料」「デザート」「ヨーグルト」「ナチュラルチーズ」の4つのカテゴリーにおける「カテゴリーNo.1戦略」を強力に推進するため、新商品の開発および拡販、ならびに商品ブランドの強化に取り組みました。

戦略設備投資においては、昨年11月5日に公表した茨城県稲敷郡阿見町の乳製品統合工場の建設について、東日本大震災を踏まえ再検討をした結果、着工予定を平成24年3月に、また操業開始予定を平成26年度下期に延期しました。また、海老名工場における基幹工場としての体制整備と「ナチュレ恵megumi」の生産能力増強、ならびに大樹工場における「さけるチーズ」の新棟建設は既に着工し、事業強化に向けて生産基盤の構築を進めております。

夏季の使用電力削減の取組みとしては、オフィス・工場設備の電力節減対策を実施し、最大使用電力を削減しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は258,538百万円(前年同期比99.6%)、営業利益は8,213百万円(前年同期比94.2%)、経常利益は9,080百万円(前年同期比94.4%)、四半期純利益は5,676百万円(前年同期比94.4%)となりました。

セグメントごとの当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、各セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

#### ①乳製品事業

当事業には、乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂(マーガリン等)、育児品(乳幼児用粉乳等)等の製造・販売が含まれております。

カテゴリーNo.1の対象カテゴリーである『ナチュラルチーズ』は、生産設備増強を進めている「さけるチーズ」の販売を筆頭に好調に推移しました。また、クリームチーズ市場においては個包装タイプの「雪印北海道100クリームチーズ(6個入り)」の販売が好調を維持し、クリームチーズ商品全体の販売増加に好影響を与えました。

この他、乳製品需給に対応した油脂の新商品「まるでバターのようなマーガリン」の販売は好調であったものの、乳製品事業全体では需給調整のために販促抑制を実施した影響もあり、前年を下回りました。

この結果、当事業における売上高は87,574百万円(前年同期比98.9%)となりました。

#### ②飲料・デザート類事業

当事業には、飲料(牛乳類、果汁飲料等)、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。

飲料部門では、清涼飲料は売上増加に貢献したものの、前年好調であった加工乳の落ち込みをカバーできず飲料全体では減収となりました。

ヨーグルト部門では、計画停電の影響や市場競争の激化の中、恵ブランドの強化に重点的に取り組み、主力の「ナチュレ恵megumi」が牽引するとともに、新商品の「ナチュレ恵megumiブルーベリー+いちご」等の4Pタイプは、震災の影響で発売に遅れはあったものの、その後順調に浸透し売上増加に貢献しました。

この結果、当事業における売上高は131,448百万円(前年同期比98.6%)となりました。

#### ③飼料・種苗事業

当事業には、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売が含まれております。

配合飼料の販売価格上昇および単体飼料の販売数量増加等により増収となり、当事業における売上高は24,401百万円(前年同期比108.2%)となりました。

#### ④その他事業

当事業には、不動産賃貸、共同配送センター事業等が含まれております。

当事業における売上高は、15,113百万円(前年同期比99.9%)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債および純資産の状況

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,796百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金や繰延税金資産が減少した一方で、受取手形及び売掛金が増加したことなどによります。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,551百万円の減少となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が増加した一方で、長期借入金や繰延税金負債が減少したことなどによります。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して3,348百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことなどによります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、9,168百万円となり、前第2四半期連結会計期間末に比べて1,842百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの原因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,957百万円の収入となりました。前年同期との比較では、売上債権の増減額や、たな卸資産の増減額が増加したことなどにより、6,687百万円の収入減となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,450百万円の支出となりました。前年同期との比較では、主に貸付金の回収による収入が減少したことなどにより、149百万円の支出増となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,433百万円の支出となりました。前年同期との比較では、主に自己株式の取得が減少したことなどにより、2,980百万円の支出減となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績の進捗をもとに、平成23年5月12日に公表した予想数値のうち、売上高を下記の通り修正いたします。

なお、営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、下期以降も引続き当社グループをとりまく環境は厳しいことが予想されますが、「カテゴリーNo.1戦略」商品の積極的な拡販および更なるコスト削減の取組み等を推進することにより目標利益の達成を目指すため、修正いたしません。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	525,000	17,000	18,500	10,000	147.37
今回修正予想 (B)	515,000	17,000	18,500	10,000	147.37
増減額 (B-A)	△10,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△1.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結業績 (平成23年3月期)	504,223	15,649	17,347	9,331	137.08

※ 上記の予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,825	9,958
受取手形及び売掛金	54,692	63,974
商品及び製品	23,278	24,561
仕掛品	866	929
原材料及び貯蔵品	9,242	8,270
繰延税金資産	7,549	7,582
その他	7,652	7,755
貸倒引当金	△719	△675
流動資産合計	117,387	122,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,796	28,007
機械装置及び運搬具（純額）	34,088	33,518
土地	67,548	67,663
その他（純額）	6,603	8,783
有形固定資産合計	136,037	137,972
無形固定資産		
のれん	4,856	4,163
その他	4,216	3,425
無形固定資産合計	9,073	7,588
投資その他の資産		
投資有価証券	17,265	17,184
繰延税金資産	7,748	4,638
その他	5,598	5,082
貸倒引当金	△1,271	△1,189
投資その他の資産合計	29,340	25,716
固定資産合計	174,451	171,278
資産合計	291,838	293,635

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,772	54,931
短期借入金	24,960	26,421
未払法人税等	1,127	1,350
賞与引当金	3,916	3,829
資産除去債務	262	277
その他	24,848	23,447
流動負債合計	105,889	110,257
固定負債		
長期借入金	52,610	48,119
繰延税金負債	3,145	1,222
再評価に係る繰延税金負債	10,005	10,180
退職給付引当金	10,753	11,143
役員退職慰労引当金	337	326
ギフト券引換引当金	237	229
資産除去債務	339	277
負ののれん	1,823	1,318
その他	8,151	8,665
固定負債合計	87,404	81,484
負債合計	193,293	191,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,580	17,580
利益剰余金	47,976	51,956
自己株式	△4,520	△4,522
株主資本合計	81,037	85,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	864	543
繰延ヘッジ損益	63	△63
土地再評価差額金	14,854	14,679
為替換算調整勘定	4	118
その他の包括利益累計額合計	15,787	15,277
少数株主持分	1,720	1,600
純資産合計	98,545	101,893
負債純資産合計	291,838	293,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	259,503	258,538
売上原価	189,758	190,908
売上総利益	69,744	67,630
販売費及び一般管理費	61,028	59,416
営業利益	8,716	8,213
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	333	207
負ののれん償却額	504	504
持分法による投資利益	225	318
その他	732	540
営業外収益合計	1,819	1,593
営業外費用		
支払利息	687	495
その他	225	231
営業外費用合計	913	726
経常利益	9,621	9,080
特別利益		
固定資産売却益	3	78
貸倒引当金戻入額	26	—
受取補償金	13	—
その他	21	62
特別利益合計	65	141
特別損失		
固定資産売却損	1	6
固定資産除却損	329	521
減損損失	40	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	419	—
災害による損失	—	441
合併関連費用	—	296
その他	133	87
特別損失合計	924	1,354
税金等調整前四半期純利益	8,762	7,867
法人税等	2,736	2,308
少数株主損益調整前四半期純利益	6,026	5,558
少数株主利益又は少数株主損失(△)	12	△117
四半期純利益	6,014	5,676

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,026	5,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△531	△318
繰延ヘッジ損益	△216	△127
為替換算調整勘定	△179	86
土地再評価差額金	—	△175
持分法適用会社に対する持分相当額	△84	26
その他の包括利益合計	△1,012	△508
四半期包括利益	5,014	5,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,006	5,166
少数株主に係る四半期包括利益	7	△116

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,762	7,867
減価償却費	5,766	6,238
減損損失	40	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	419	—
災害損失	—	441
持分法による投資損益(△は益)	△225	△318
のれん償却額	693	693
負ののれん償却額	△504	△504
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25	△125
賞与引当金の増減額(△は減少)	281	△87
退職給付引当金の増減額(△は減少)	360	389
ギフト券引換引当金の増減額(△は減少)	△7	△7
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	21	△10
固定資産除売却損益(△は益)	327	448
受取利息及び受取配当金	△355	△230
支払利息	687	495
売上債権の増減額(△は増加)	△6,192	△9,282
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,181	△376
仕入債務の増減額(△は減少)	2,384	4,290
その他	384	312
小計	15,997	10,236
利息及び配当金の受取額	480	345
利息の支払額	△665	△497
災害損失の支払額	—	△1,029
法人税等の支払額	△1,166	△1,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,645	7,957
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△204	△39
定期預金の払戻による収入	—	19
有価証券の償還による収入	100	—
貸付けによる支出	△826	△138
貸付金の回収による収入	1,104	303
有形及び無形固定資産の取得による支出	△7,477	△7,747
有形及び無形固定資産の売却による収入	15	132
投資有価証券の取得による支出	△13	△5
投資有価証券の売却による収入	1	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,300	△7,450
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,912	612
長期借入れによる収入	5,000	—
長期借入金の返済による支出	△14,720	△3,642
自己株式の取得による支出	△2,131	△2
配当金の支払額	△1,732	△1,676
少数株主への配当金の支払額	△2	△3
その他	△739	△720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,413	△5,433

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△63	28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,132	△4,896
現金及び現金同等物の期首残高	8,458	14,065
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,326	9,168

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	88,549	133,257	22,560	244,367	15,135	259,503	—	259,503
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,869	103	426	8,399	5,696	14,095	(14,095)	—
計	96,418	133,361	22,986	252,767	20,831	273,599	(14,095)	259,503
セグメント利益	4,979	1,496	1,089	7,565	1,036	8,602	113	8,716

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び共同配送センター事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 113百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	87,574	131,448	24,401	243,425	15,113	258,538	—	258,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,451	11	480	6,943	5,159	12,103	(12,103)	—
計	94,026	131,460	24,882	250,369	20,273	270,642	(12,103)	258,538
セグメント利益	5,513	701	1,030	7,245	912	8,158	55	8,213

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び共同配送センター事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 55百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 前期比較

## ① 連結経営成績

(単位：億円)

	平成23年3月期 第2四半期累計		平成24年3月期 第2四半期累計		増減金額	
	実績	売上比	実績	売上比	実績	前期比
売上高	2,595	100.0%	2,585	100.0%	△9	99.6%
売上原価	1,897	73.1%	1,909	73.8%	11	100.6%
販売費及び一般管理費	610	23.5%	594	23.0%	△16	97.4%
営業利益	87	3.4%	82	3.2%	△5	94.2%
営業外収益	18	0.7%	15	0.6%	△2	87.6%
営業外費用	9	0.4%	7	0.3%	△1	79.6%
経常利益	96	3.7%	90	3.5%	△5	94.4%
特別利益	0	0.0%	1	0.1%	0	215.5%
特別損失	9	0.4%	13	0.5%	4	146.5%
法人税等	27	1.1%	23	0.9%	△4	84.4%
少数株主損益	0	0.0%	△1	△0.0%	△1	—%
四半期純利益	60	2.3%	56	2.2%	△3	94.4%

## ② セグメント別実績

(単位：億円)

	平成23年3月期 第2四半期累計	平成24年3月期 第2四半期累計	増減金額	
	実績	実績	実績	前期比
[売上高]				
乳製品	885	875	△9	98.9%
飲料・デザート類	1,332	1,314	△18	98.6%
飼料・種苗	225	244	18	108.2%
その他	151	151	△0	99.9%
[営業利益]				
乳製品	49	55	5	110.7%
飲料・デザート類	14	7	△7	46.9%
飼料・種苗	10	10	△0	94.6%
その他	10	9	△1	88.0%

(注) 1. セグメント別の主な取扱商品類

- 乳製品：乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等） 他  
 飲料・デザート類：飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザート 他  
 飼料・種苗：牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子 他  
 その他：不動産賃貸、共同配送センター事業 他

2. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。  
 なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

## ③ 設備投資額（有形固定資産）及び減価償却費（単位：億円）

	設備投資額	減価償却費※
前第2四半期連結累計期間	55	57
当第2四半期連結累計期間	77	62

※ 減価償却費は有形固定資産および無形固定資産（「のれん」を除く）の償却費を加算したのになります。

## ④ 研究開発費（単位：億円）

前第2四半期連結累計期間	15
当第2四半期連結累計期間	18

## ⑤ 従業員数

前第2四半期連結累計期間	5,085名
当第2四半期連結累計期間	5,043名

## ⑥ 経営数値（単位：％）

	自己資本 比率	連結売上高 営業利益率	連結ROA (対営業利益)	EBITDA マージン
前第2四半期連結累計期間	31.6	3.4	3.0	5.7
当第2四半期連結累計期間	34.2	3.2	2.8	5.6

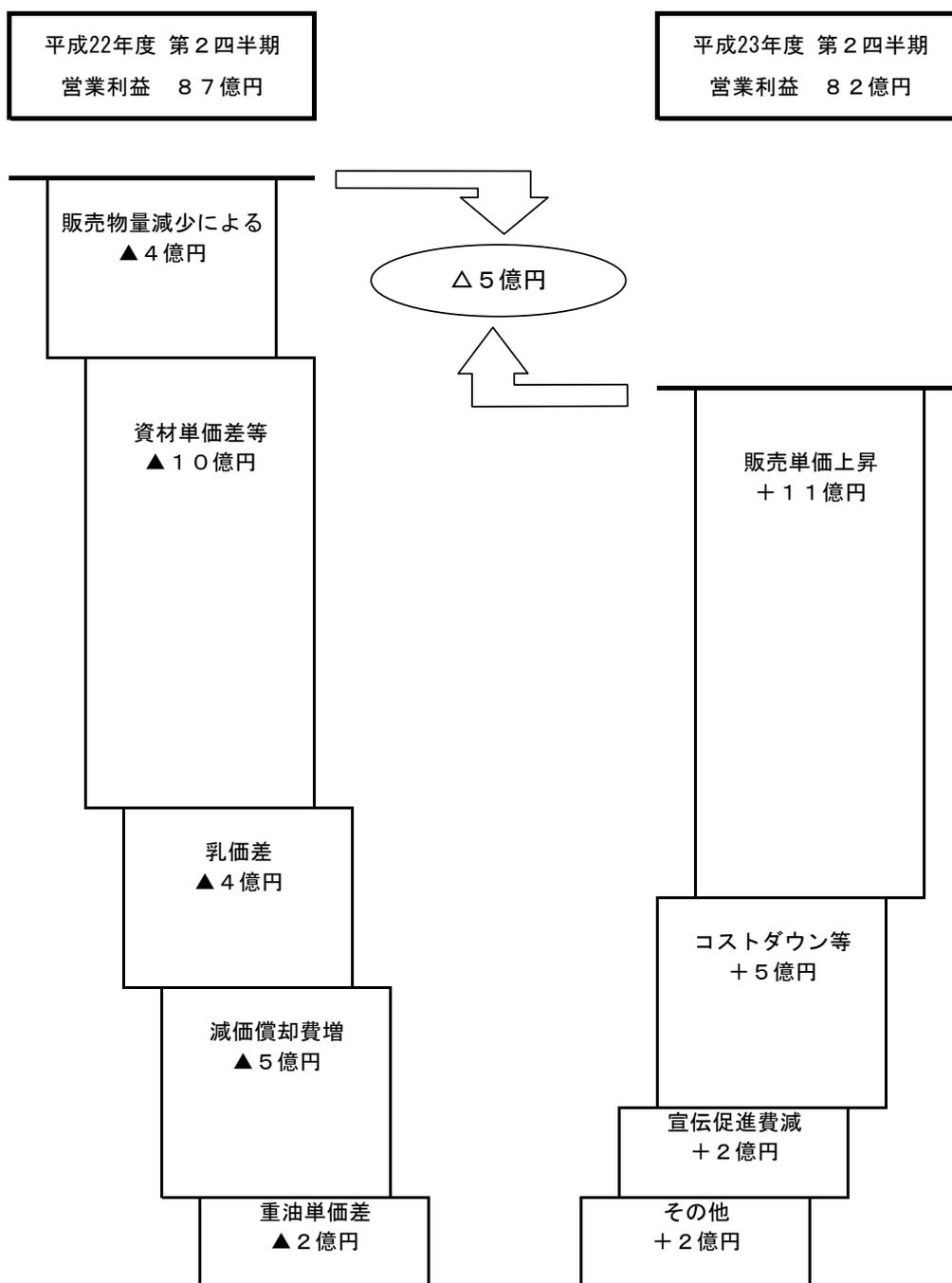
（単位：億円）

	総資産	自己資本	有利子負債※
前第2四半期連結累計期間	2,917	922	852
当第2四半期連結累計期間	2,936	1,002	780

※ 有利子負債残高は借入金残高にリース債務残高を加算したのになります。

⑦ 営業利益の前年増減分析

平成23年度 第2四半期 連結営業利益の増減要因



## (2) 平成24年3月期連結業績予想との比較

## ① 連結経営成績

(単位：億円)

	平成24年3月期第2四半期累計				増減金額	
	業績予想		実績		増減	予想比
	予想	売上比	実績	売上比		
売上高	2,670	100.0%	2,585	100.0%	△84	96.8%
営業利益	85	3.2%	82	3.2%	△2	96.6%
経常利益	95	3.6%	90	3.5%	△4	95.6%
四半期純利益	60	2.2%	56	2.2%	△3	94.6%

## ② セグメント別実績

(単位：億円)

	平成24年3月期第2四半期累計		増減金額	
	業績予想	実績	増減	予想比
[売上高]				
乳製品	877	875	△1	99.9%
飲料・デザート類	1,419	1,314	△104	92.6%
飼料・種苗	241	244	3	101.2%
その他	133	151	18	113.6%

(注) 1. セグメント別の主な取扱商品類

乳製品：乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等） 他  
 飲料・デザート類：飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザート 他  
 飼料・種苗：牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子 他  
 その他：不動産賃貸、共同配送センター事業 他

2. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。

## (3) 業績予想

## ① 連結業績予想

(単位：億円)

	平成24年3月期 通期				増減額
	前回予想	前期比	今回予想	前期比	
売上高	5,250	104.1%	5,150	102.1%	△100
営業利益	170	108.6%	170	108.6%	—
経常利益	185	106.6%	185	106.6%	—
当期純利益	100	107.2%	100	107.2%	—

(注) 平成23年5月12日決算短信発表時に公表したものから、3ページに記載のとおり連結業績予想を修正しております。

## ② セグメント別売上予想

(単位：億円)

	平成24年3月期 通期				増減額
	前回予想	前期比	今回予想	前期比	
乳製品	1,816	101.4%	1,816	101.4%	—
飲料・デザート類	2,717	107.1%	2,617	103.2%	△100
飼料・種苗	457	107.1%	457	107.1%	—
その他	260	89.9%	260	89.9%	—

(注) 1. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。

なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

2. 平成23年5月12日決算短信発表時に公表したものから、3ページ記載の連結業績予想の修正に伴い、セグメント別売上予想につきましても修正しております。

## (4) 【参考：レビュー対象外】 単体部門別売上高

(単位：億円・%)

	平成23年3月期 第2四半期累計		平成24年3月期 第2四半期累計		増減金額
	実績	前期比	実績	前期比	
乳 食 品	558	102.7	561	100.6	3
(内 バター)	102	102.8	100	98.4	△1
(内 チーズ)	308	102.8	311	101.1	3
油 脂	72	96.2	69	95.9	△2
市 乳	1,084	101.5	1,052	97.0	△32
(内 白物飲料)	447	105.0	421	94.4	△25
(内 色物飲料)	314	97.5	317	101.1	3
(内 はっ酵乳)	170	102.4	179	105.4	9
そ の 他	61	87.5	32	52.7	△29
合 計	1,776	101.1	1,715	96.6	△61

(注) 前年度の数値は、平成23年4月1日付の当社、日本ミルクコミュニティ株式会社および雪印乳業株式会社の合併に伴い、昨年11月5日に公表しました各社の数値を加算後、事業区分を統一のうえ、3社間の取引金額を控除しております。

(参考) 平成24年3月期第2四半期シェア (家庭用)

(当社調べ 乳食品・油脂：物量ベース、市乳：金額ベース)

バター	36.7%
マーガリン	32.0%
チーズ	18.3%
牛乳	8.1%
乳飲料	28.4%
はっ酵乳	11.5%